

教育プログラム・コースの概要

大学名等	慶應義塾大学大学院医学研究科						
教育プログラム・コース名	緩和医療専門医養成コース（正規課程）						
対象職種・分野	医学研究科大学院生						
修業年限（期間）	4年間						
養成すべき人材像	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和医療についての専門的な知識・スキルを身に受け、患者・家族が求める支援を行うことができる。 ・緩和医療におけるevidenceの構築のための研究の立案、実施ができる。 						
修了要件・履修方法	医療科学系専攻の主科目21単位以上に加え、以下の【履修科目等】に記載のすべての科目を副科目として履修し、単位を修得すること。履修内容審査および学位審査に合格すること。						
履修科目等	<p>医療科学系専攻の主科目21単位以上に加え、以下のすべての科目を副科目として履修し、単位を修得すること。履修内容審査および学位審査に合格すること。</p> <p><医療科学系専攻主科目> 生命倫理学(1単位)、臨床疫学または基礎疫学(2単位)、医学統計学または基礎生物統計学Ⅰ・Ⅱ(2単位)、所属分野科目(特論・演習・実習)(計16単位)</p> <p><副科目> 基礎腫瘍学(2単位)、先端ゲノム医学(1単位)、緩和医療学(2単位)、臨床腫瘍学(2単位)、化学療法学(2単位)、臨床研究方法論(1単位)</p>						
がんに関する専門資格との連携	緩和医療専門医（日本緩和医療学会）の研修施設として認定。						
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	緩和医療の普及・啓発は徐々に進んでいるものの、社会のニーズに応えられるだけの専門家の育成は進んでいない。当院は日本でも有数の緩和医療専門の輩出機関であり、本コースでは多職種の専門家による指導により専門性を高めることができる。						
指導体制	慶應義塾大学病院および連携する緩和ケア病棟等の緩和医療専門医が直接指導にあたる。						
修了者の進路・キャリアパス	がん拠点病院や地域の中核的病院や医療チームの一員として、専門的な緩和医療を提供できる医療従事者を育成する。						
受入開始時期	令和6年4月以降						
受入目標人数 ※当該年度に「新たに」入学する人数を記載。 ※新規に設置したコースに限る。	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	計
	0	2	2	2	2	2	10
受入目標人数設定の考え方・根拠	緩和医療専門医数がまだ300人程度しかおらず、今後10年間で約10人を養成することを目標とする。						